

2023年11月2日
一般社団法人 日本 IR 協議会

「第225回 IRサークル」開催のご案内 ～機関投資家による統合報告書・サステナビリティ開示の活用法～

拝啓 時下ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。また、平素は当協議会の活動に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、2023年12月8日(金)第225回 IRサークルについてご案内申し上げます。

今回は、少人数(1グループ 5-6名規模)のグループ・ディスカッションと講演を組み合わせたプログラムとして開催いたします。

さて、上場企業にとって、投資家との間で、持続可能な経営に必要な中長期の成長戦略、リスク対応への認識を共有するためには、財務・非財務情報の統合思考による対話は避けて通れません。この有用な開示手段として、昨今注目されている統合報告書は、2022年には800社以上が発行し、年々発行社が増える傾向にあります。多くの3月決算企業におかれましては、この秋ごろに発行のピークを終え、対話の材料として活用されていることかと思われまます。さらに、これからは、来年度の構想を練り始める時期でもあると推察します。当日は、プログラム冒頭では、統合報告書の重要な読み手である機関投資家としての着眼点など最前線の動向について、りそなアセットマネジメント 蔦谷 智之様、南 純一様をお招きして、ご講演をいただきます。後半は、ご参加の皆さんによるグループ・ディスカッションの時間を設けさせていただきます。

ご多用かと存じますが、ご参加賜りますようお願い申し上げます。

敬具

【開催概要およびご留意事項】

※今回の会場出席者はIR実務担当者の方のみとさせていただきます。

※会場参加は、各社1名様までの参加でお願いします。(定員に達しない場合はその限りではありません)

※ディスカッションの活発化を図るために、当日は、グループ内で共有できる簡単なメモ書きをご持参ください(A4サイズ1枚程度、7部印刷・うち1部は受付にご提出ください)。

内容：統合報告書について、(発行された企業様は)特に注力した点、発行に至るまでの課題・取り組み事例、投資家ほかへの活用事例など、話し合いたい!聞いてほしい!内容を中心にご紹介ください。メモとは別に、統合報告書のコンテンツで、皆さんと共有したい部分「推しの1枚」があれば、別途ご用意いただくのも歓迎いたします。なお、未発行で、今後予定をしている企業様も参加可能です。

◆当日午前中までに事務局にご提出いただけましたら、印刷して会場に持ち込みます◆
※グループ・ディスカッションの進行役・発表は、当日、出席者の方にご協力をお願いします。

●日 時： 2023年12月8日(金)15:00～17:00

●会 場： 日本工業倶楽部会館2F大会堂（東京都千代田区丸の内1-4-6）

●定 員： 30名（ご参加いただける方には参加承認メールをお送りします）

●プログラム案：

15:00-15:30 講演

「機関投資家による統合報告書・サステナビリティ開示の活用法」

りそなアセットマネジメント 株式運用部

株式運用部長

薦谷 智之氏

シニアファンドマネージャー兼アナリスト

南 純一氏

15:30-16:40 グループ・ディスカッション（1グループ5～6名程度）

16:40-17:00 グループ別発表と全体質疑応答（各グループ3分程度）

【お申込みについて】

事前に、当協議会のウェブサイト（<https://www.jira.or.jp>）よりお申し込みください。

※申込受付の締め切りは、11月30日(木)17時とさせていただきます。定員に達した場合は、誠に心苦しいですが、その時点で締め切らせていただきますのでご容赦ください。

オンライン配信（ライブ）実施予定

講演部分を、オンラインライブ配信します。

別途、「オンライン参加希望」ページより、お申し込みください。

オンライン参加申込締切 12月4日(月)17時

※※※参加希望の方は、必ず申し込みをお願い致します。※※※

※主催者以外のご講演と質疑応答の録音・録画は固くお断りします。

以上